



令和7年度 飯塚市立伊岐須小学校通信

いぎすだより

令和8年3月5日

第16号

児童数 439名

校長 岡松 賢吾

〈学校目標〉未来を拓く基礎となる「かしこく」「やさしく」「たくましい」児童の育成

ありがとう6年生 ～心つながる「6年生送る会」～

3月3日(火)、児童集会「6年生を送る会」が行われました。1年生から5年生までの在校生が、卒業を迎える6年生に対して、これまでの感謝の気持ちと卒業をお祝いする思いを込めて開催したものです。

各学年が心を込めて準備してきた発表を6年生に披露しました。歌や合奏、呼びかけなど、それぞれの学年の工夫が光る内容で、6年生への「ありがとう」の気持ちが会場いっぱいになりました。

これまで委員会活動や体育発表会等の様々な学校行事で学校をリードしてもらった6年生の姿を思い浮かべながら、一生懸命に思いを届ける在校生の姿がとても印象的でした。

その思いを受け、6年生からは合奏「僕らまた」の演奏が在校生へ贈られました。心を一つにした美しい音色とともに、在校生への感謝やこれからのエールが込められた演奏に、会場は温かい拍手に包まれました。

この「6年生を送る会」を通して、在校生は卒業を祝う気持ちや6年生への感謝の思いを改めて実感するとともに、「次は自分たちが学校を支えていく」という意欲を高めることができました。6年生が築いてきたよき伝統をしっかり受け継ぎ、伊岐須小学校の新たな一歩へとつなげていきたいと思えます。

6年生の皆さんの中学校でのさらなる活躍を、在校生も先生たちも心より願っています。



6年生 合奏の様子

4年生「10歳を祝う会」～感謝の気持ちを込めて～



2月20日(金)、学習参観において4年生が「10歳を祝う会」を開催しました。10歳という節目を迎えた子どもたちが、これまでの成長を振り返り、支えてくださった保護者の皆様へ感謝の気持ちを伝える心温まる会となりました。

会の中では、子ども達一人ひとりが保護者の前に立ち、自分の言葉で「ありがとう」の気持ちを伝えました。

子どもたちの真剣な表情と素直な言葉に、会場は温かな空気に包まれました。また、合唱や合奏も披露し、心を一つにして歌う姿、友達と息を合わせて合奏する姿からは、この一年間で大きく成長した様子が感じられました。言葉や音楽に乗せて届けた感謝の思いは、保護者の皆様の胸に深く響いたことと思えます。

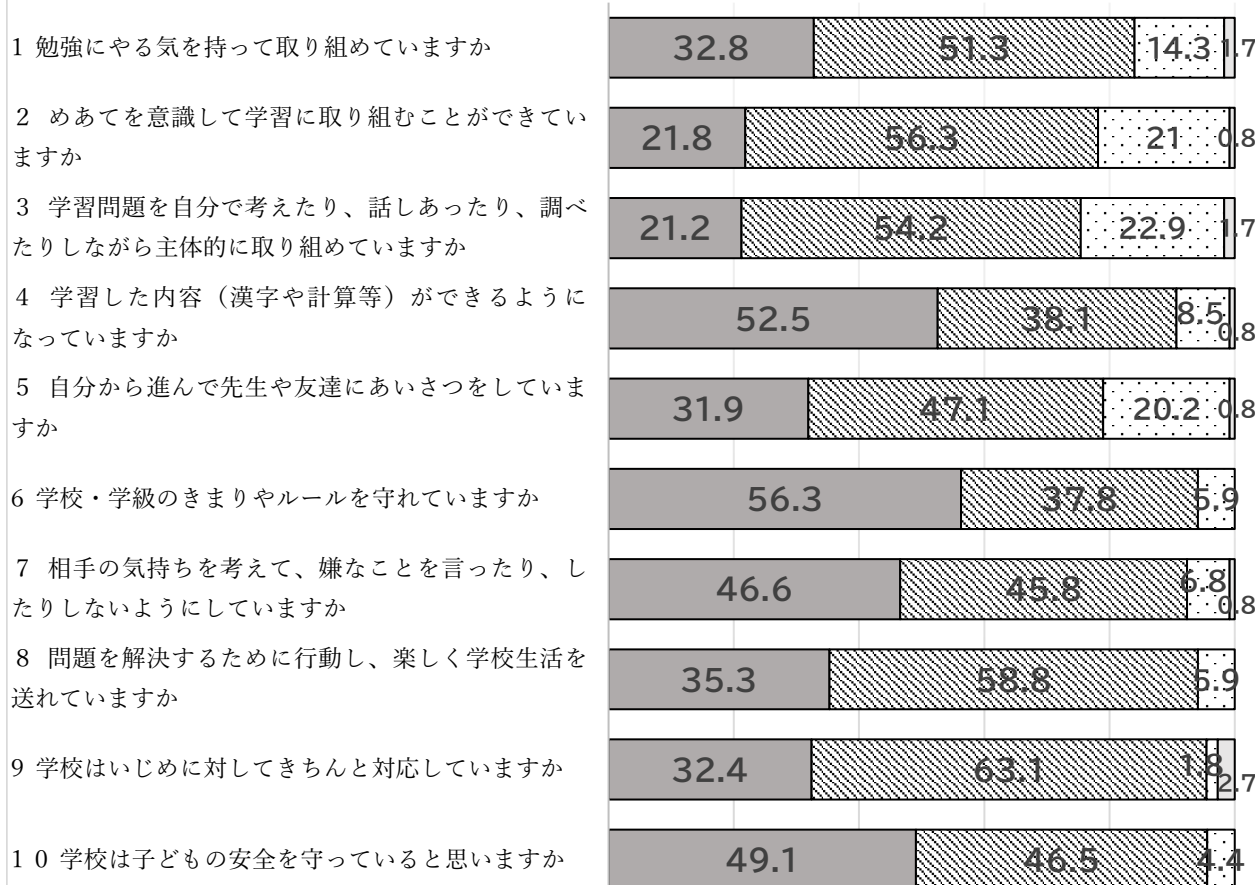
10歳は「二分の一成人式」とも言われる大切な節目です。ここまで健やかに成長できたことへの感謝の気持ちを胸に、これからも自分らしく大きく羽ばたいてほしいと願っています。

学校評価アンケートへの協力ありがとうございました！

先日、実施しました学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。以下に集約結果をお知らせいたします。

学校評価アンケート(保護者)集約結果

□ そう思う ▨ ややそう思う □ あまりそう思わない □ そう思わない



今回の結果で特に顕著だったのは、「学校は子どもの安全を守っているか(問10)」において、肯定的な回答(そう思う・ややそう思う)が95.6%に達したことです。また、「学校・学級のきまりやルールを守れているか(問6)」も94.1%と非常に高い数値を示しています。これらは、日頃からご家庭と学校が連携し、子どもたちが落ち着いた環境で生活できている証であると受け止めております。

学習面では、「漢字や計算などの学習内容ができるようになっていくか(問4)」に対し、90.6%が肯定的に回答されています。特に「そう思う」と強く実感されている割合が52.5%と全項目の中でも高く、基礎・基本の習得については着実に成果が上がっていると考えられます。

一方で、さらなる成長のために改善が必要な課題も見えてきました。「めあてを意識した学習(問2)」や「主体的に取り組む姿勢(問3)」については、肯定的な回答が75~78%に留まっており、他の項目と比較すると「あまりそう思わない」という回答が約2割見られます。今後は、単に「できる」だけでなく、子どもたちが主体的に課題を見つけ、目的意識を持って学習に臨む力をいかに育てるかが本校における重要なテーマになると考えます。

今回のアンケート結果を真摯に受け止め、本校では「安全な環境」を基盤としつつ、子どもたちがより主体的に、自信を持って学習や社会生活に取り組めるよう、教育活動の充実に努めてまいります。